

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	平成25年度 第4回文化財保護審議会
開 催 日 時	平成26年1月19日（日） 14時00分 ～16時10分
開 催 場 所	さくらホール（市民会館）会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：蓮沼会長、内野副会長、國、清水、城崎、瀬川、多田、檜崎、原田委員 欠席者：田代委員
議 題	1 指定文化財候補の検討について 2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	<p>議題1について</p> <p>(1) 眞福寺本堂・山門について 所有者側には指定を受ける意向が特にはない。 製作者等、引き続き調査していく必要性がある。</p> <p>(2) 大幟一式について 宿の大幟について、昭和54年の武蔵村山郷土の会の報告によれば、飾彫刻の作者（彫工）は「宇都宮の住人 後藤徳蔵藤原信吉」とされているが、詳細は不明である。保管状況（展示ケースごと固定）の関係で、現在、墨書の有無等を確認することができないが、今後、資料の確認作業が必要となる。また、あきる野市の雨武主神社の王夫人の彫刻の背景の松の造形が宿の飾彫刻のものとよく似ており、他地域の事例との比較検討から彫工を検証していくことも必要との報告がなされた。</p> <p>(3) 墓石について 次回会議にて発表</p> <p>議題2について 次回会議の日程：平成26年3月 日（ ）午後 時から 次回検討対象文化財 墓石（蓮沼会長） 指定文化財候補の検討 総括</p>
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	<p>報告事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> 岸の石橋供養塔の移設等について 道路整備工事に伴い、岸の石橋供養塔の移設が検討されている件について、事務局より報告を行った（別紙資料参照）。 審議会で出された意見等は下記のとおり。 実質的に供養塔を管理してきた地元住民（岸自治会等）の意見・要望を尊重し、供養塔の修復作業を施した後、安全性を確保したうえで緑地帯等へ設置するべきである。 市道の建設に伴う移設のため、修復・設置費等については、市予算での対応を検討してほしい。 <p>議題1について 前回会議に引き続き、昨年度選定した7件の文化財のうち、今回の会議では「眞福寺山門」と「大幟一式」について、各委員より報告の後、検討を行った。 詳細は、別紙資料（当日配布）を参照のこと。</p>

会議の公開・ 非公開の別	■公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 ()
-----------------	--

傍聴者： _____ 人

会議録の開示・ 非開示の別	■開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____)
------------------	--

庶務担当課	教育部 生涯学習スポーツ課 歴史民俗資料館グループ（外線：560-6620）
-------	--

（日本工業規格A列4番）